

# 令和4年9月（第5回）教育委員会 議事録

## 1 開会及び閉会の日時

令和4年9月20日（火）午後2時半～午後4時

## 2 場所

本庁舎 302会議室

## 3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 竹部 俊恵
- ・教育委員 高坂 真理
- ・教育委員 林 紀孝
- ・教育委員 中川 日登美

## 4 説明出席者

- ・教育部長 村上 紀道
- ・教育部次長生涯学習スポーツ課長 鵜野 幸男
- ・教育総務課長 氏家 智伸
- ・こども課長 溝口 早苗
- ・中央図書館長 武島 朗子
- ・教育センター所長 山田由紀子
- ・文化・世界遺産課長 上野 容男
- ・高校総体スキー推進室長 平本 光一
- ・教育総務課副参事 吉尾 徹
- ・教育総務課主幹 金谷 諭
- ・教育総務課主幹 保市のり子
- ・教育総務課主事 村井 美緒

## 5 傍聴者 なし

## 6 会議の要旨

午後2時半、教育長が開会を宣し、議事に入る。

### 1 教育長の報告

- ・8月30日（火）南砺市いじめ問題対策連絡会議
- ・8月31日（水）学びのアシスト（県教育委員会が大学生を市内小中学校に派遣する事業）説明会への出席報告等を行った。

### 2 前回議事録の承認

全員異議なく承認した。

### 3 協議事項

- (1) 令和4年度南砺市教育委員会事務の点検・評価報告書(案)について各担当課長から説明を行った。
- (2) 教育長の服務に関する承認事項について教育総務課長から説明を行い、委員の承認を得た。
- (3) 利賀地域義務教育学校設置協議会設置要綱の制定について教育総務課長から説明を行った。

### 4 報告事項

- (1) 南砺市教育委員会事務局組織規則の一部改正について教育総務課長から説明を行った。
- (2) 南砺市子ども・子育て会議条例の一部改正についてこども課長から説明を行った。
- (3) 南砺市小中学校児童生徒の各種大会参加補助金交付要綱の一部改正について教育総務課長から説明を行った。

- (4) 利賀地域義務教育学校設置協議会の設置について  
教育総務課長から説明を行った。
- (5) 令和5年南砺市二十歳の集いについて  
生涯学習スポーツ課長から説明を行った。
- (6) 令和4年度市民大学講座（後期）について  
生涯学習スポーツ課長から説明を行った。
- (7) 子ども・妊婦に対する初診に係る選定療養費の助成について  
こども課長から説明を行った。
- (8) 令和4年度南砺市教育センター主催・協業・準協業「夏季研修会」実績報告  
について  
教育センター所長から説明を行った。
- (9) 常陸宮賜杯第73回中部日本スキー大会実行委員会の設立について  
高校総体スキー推進室長から説明を行った。

## 5 その他

- (1) 南砺市立図書館の9月・10月事業について  
中央図書館長から説明を行った。
- (2) 学校プロモーションビデオの公開及び特認校制度のリーフレットについて  
教育総務課長から説明を行った。

## 6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和4年11月17日（木）午前10時

場所 本庁舎 302会議室

## 7 議事

協議事項について

### 4 報告事項

#### (5) 令和5年南砺市二十歳の集いについて

- 竹部教育委員 P19 その他に保護者の入場制限人数についての記載があるが、会場の大きさによって人数を変えているのか。
- 生涯学習スポーツ課鶴野課長 会場の大きさによって、昨年度とほぼ同じ形で考えている。今後の状況によっては制限人数等の再検討も行っていきたくと考えている。

#### (6) 令和4年度市民大学講座（後期）について

- 竹部教育委員 P21 参加者の年代別人数について、若い世代（20代～40代）の参加人数は0人であるが、この状況について担当課としては開催の工夫の余地があると考えているのか。
- 生涯学習スポーツ課鶴野課長 若い世代にも是非市民大学講座に参加してもらえればと考えている。今後開催時間等の工夫をしていきたい。また、今後の参加申込状況も見ながら、講座定員数についても見直しを行いたい。

### (7) 子ども・妊婦に対する初診に係る選定療養費の助成について

○中川教育委員 小中学校で発生した事故については、多くの保護者が手続きの煩雑さから、「日本スポーツ振興センター災害共済給付制度」の利用ではなく、「こども医療費助成制度」を利用していたように思う。

こういった制度の利用状況にあるが、この選定療養費の助成については、「こども医療費助成制度」利用の場合は助成対象とならないのか。もし助成対象とならないのであれば、学校への「日本スポーツ振興センター災害共済給付制度」の利用の促進案内を行い、学校を通して保護者への周知を行うべきと考える。

○こども課溝口課長 学校へも協力をお願いしながら、保護者の「日本スポーツ振興センター災害共済給付制度」利用を促進するよう努めたい。

## 5 その他

### (2) 学校プロモーションビデオの公開及び特認校制度のリーフレットについて

○竹部教育委員 リーフレットについては配布だけではこの制度の目的等を理解しづらい部分もあるかと思う。そのため、学校側が保護者に配布する際に実際に説明をする機会等は設けられないものか。

○村上教育部長 特認校制度制定の意図を保護者の方々にしっかりと伝えていく必要があると考えている。

先般、テレビ番組の中で特認校制度について紹介される機会が多くあったが、この番組を見た保護者には、本制度は自由に校区外の学校も選ぶことができると誤解されて伝わってしまっているように感じている。

今後、教育委員会としては、各学校のプロモーションビデオの公開を行う中で、あくまで基本は校区内の学校への入学だということを何度も繰り返し保護者の方に伝えていきたい。また、学校へ保護者から問い合わせ等があった際にも、学校側からそのこともしっかり伝えていただくよう、改めて学校へ連絡を行いたい。

○高坂教育委員 特認校制度の保護者への紹介の場として、学習発表会等の学校行事の際に、特認校制度紹介のコーナー、教育長が特認校制度について説明する動画等、教育委員会から保護者に伝えたいことをまとめたコーナーを設けることも方法として考えられるかと思う。

○松本教育長 委員から提案いただいた周知方法について、事務局でまた今後検討してほしい。

○林教育委員 部活動拠点校化の話も特認校制度に関連して先程話に上がったが、議会等での意見等も受け、当初のスケジュールから大分スケジュールがずれこんでいるように思う。現在の進捗状況を聞きたい。

○教育総務課氏家課長 当初のスケジュールでは、10月中に部活動拠点校化の配置案を公表する予定だった。しかし、現段階で一部の方にはこの拠点校化についての理解を得ることが出来ていない状態である。本日、市長の方へ市P連の方から緊急要望として、拠点校化案の公表の延期を要望に来られる予定である。

また、この拠点校化については令和8年度には完全実施を行う必要があるため、令和6年度から募集を停止しないと8年度の完全実施ができないということになる。令和5年度からの先行実施を考えていたが、現状を鑑みるとこの先行実施は困難ではないかと考えている。

今回、拠点校化案の公表の延期を行うこととなっても、令和5年1、2月には学校説明会が行われるため、遅くともそれまでには公表を行いたい。

○村上教育部長 拠点校化の最終案を決めたり、拠点校化を実施するか否かを決めたり、内容の最終決断を行うために教育委員会事務局が競技団体や色々な方と積み上げてきた素案を、たたき台として公表したいという思いだったが、そのことさえも今は認められていない。

そのため、現時点で説明不足や誤解を招いてしまっている部分があるのであれば、その部分を解消した上で遅くとも令和5年1、2月には議論を進めるための素案が公表できるよう、進めていくという方針で考えている。

また、拠点校化については、反対意見が注目されがちだが、将来のことを考えると拠点校化と地域移行をセットで進めてほしいという保護者等からの意見も多くいただいている。そのため、今後うまく調整し、当初のスケジュール通りには行かない部分もあると思うが、実施できるよう進めていきたい。

午後4時、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和4年 月 日

南砺市教育委員会

教育長